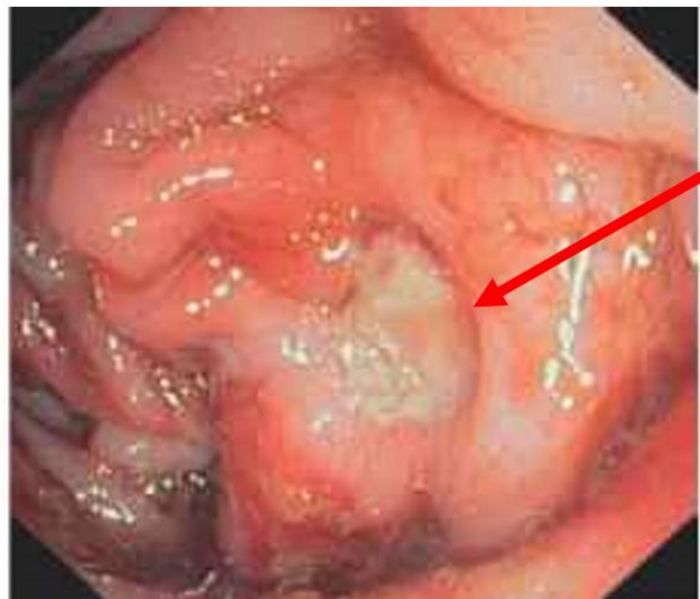


粘膜脱症候群とは

- 排便時のいきみ習慣により、直腸粘膜が脱出を繰り返すことで、直腸に腫瘍や潰瘍ができる状態です。

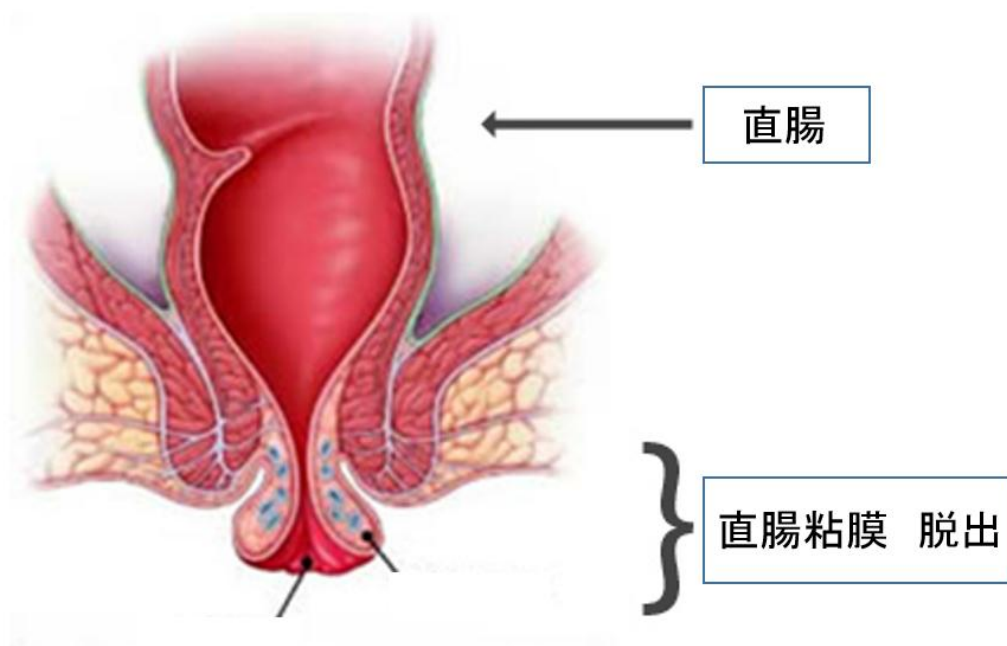


腫 瘍

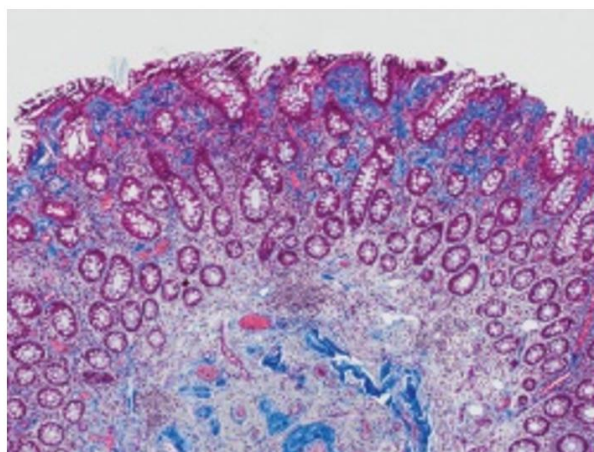


潰 瘍

- 症状は、下血、粘膜脱出、残便感、便意頻回などです。



- 病理組織は、線維筋症とよばれる変化です。



- しばしば直腸の腫瘍と間違われることがありますが、良性の反応性変化です。
- 治療は排便習慣の改善です。

